

第13回 国際イノベーションコンテスト (iCAN'22) 国内予選 参加者募集

申込締切

2021年

11/20^土



MEMSデバイスを用いた実用的なアプリケーション(試作機)を提案し、**アイデアを競うコンテスト**です。上位チームは2022年の**世界大会**への切符を手にします！(参加者の**渡航旅費を支援**！引率者は支援対象外。また、オンラインでの開催に変更となる場合があります。)

◆参加資格◆

中学生、高校生、高専生、専門学校生、大学生、大学院生で構成された2～5名のチーム

主催 MEMS パークコンソーシアム
東北大学マイクロシステム融合研究開発センター



日程 2022年4月24日(日)

会場 せんだいメディアテーク
〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1

MEMS とは？

MEMS (Micro Electro Mechanical Systems) とは、集積回路技術を発展させた「マイクロマシニング」と呼ばれる微細加工技術により、回路、微細構造体、センサ、アクチュエータを一体化・集積化する技術です。小型化、一体化(集積化)、低コストといった特徴があり、自動車・家電、情報・通信、装置・検査、医療・バイオなどの幅広い分野で利用され、IoT 社会の基幹技術として注目されています。

参加申込 (1次審査)

下記のデバイス※、または、参加者が用意する MEMS デバイスを利用したアプリケーションを提案してください。申込書を以下のホームページからダウンロードして必要事項を記入いただき、電子メールにて iCAN 日本事務局まで送付してください。送付いただいたアイデアを、独創性、有用性などの観点から審査します。1次審査を通過したチームには、上記の MEMS デバイスを無償で提供します。

- ・ 申込書
http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/ican/attach/iCAN22_JapanApplicationForm.doc
- ・ 送付(問合せ)先 iCAN 日本事務局 ican.japan@mu-sic.tohoku.ac.jp

競技内容 (2次審査)

1次審査を通過したチームに対して、申込書に書かれた MEMS デバイスを配付しますので、アプリケーションを試作してください。それを国内予選で発表していただきます。(国内予選の詳細内容は [YouTube](https://www.youtube.com/watch?v=Wkytqm4m_8Y&t=5s) でチェック！)

https://www.youtube.com/watch?v=Wkytqm4m_8Y&t=5s

過去事例

iCAN'21 東北大学ほか
「満腹チェッカー」
腹八分目を感じし食べ過ぎを防止してくれるベルト



資料提供：natural science

問合わせ先

iCAN 日本事務局 (東北大学マイクロシステム融合研究開発センター内)

TEL : 022-229-4113 FAX : 022-229-4116

E-mail : ican.japan@mu-sic.tohoku.ac.jp

URL : <http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/ican/index.html>

国際イノベーションコンテスト



※事務局から提供可能な MEMS デバイス

(個数に制限があるものがあり、応募状況によっては調整させていただきます。)

ECOSCAN (MEMS 2 軸光スキャナ、コントローラ付 日本信号㈱) 圧力センサ、フォースセンサ、湿度センサ、6 軸(加速度 + 地磁気) センサ、磁気センサ(以上、アルプスアルパイン㈱)



【共催】
せんだい IoT 推進ラボ
Sendai city Lab